

くらしを守る下水道

9月10日は
下水道の日

下水道は、衛生的で安全なくらしを守るために必要な共有の財産です。正しく使いましょう。

下水道に油やごみを流さない

新聞紙などに染み込ませたり、凝固剤を使用したりして、燃えるごみとして処分してください。

下水道工事は指定工事店へ

宅地内の下水道の工事は、必ず市が指定する排水設備指定工事店に依頼し、工事の確認申請をしてください。

下水道の利用や廃止には届け出を

- 上水道や上水道以外の水(井戸水)などの使用を開始・中止する場合
- 工事などにより下水道の使用を開始・休止・再開する場合
- 井戸水を利用する人数を変更する場合

問合せ 各建設事務所下水道管理課
 北部 ☎646・3248、☎646・3267
 南部 ☎840・6248、☎840・6269

台風に備えて

備え

①

雨量が下水道などの排水施設の能力を超えるときや河川の水位が高くなったときに、内水氾濫が発生する場合があります。「内水ハザードマップ」を確認し、日頃から浸水に備えましょう。

※「内水ハザードマップ」は、各区情報公開コーナーなどで配布しています。内水ハザードマップ▶

なお、市ホームページでダウンロードもできます。



備え

②

水位情報システム (<https://www.flood-info.city.saitama.jp/>) で、市内の河川、道路、下水道の水位情報やカメラ画像をパソコンやスマートフォンで確認することができます。

問合せ 河川課 ☎829・1585、☎829・1988

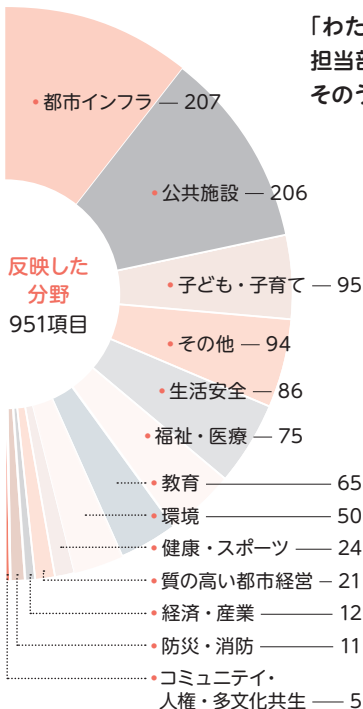
さいたま市
水位情報システム▶



詳しくは、各問合せ、又は下水道総務課(☎829・1553、☎829・1975)へ。

市長への提案制度「わたしの提案」をご利用ください

「わたしの提案」は、市政に関する建設的な提案を、市長に対して寄せていただく制度です。提案は、担当部署で対応し、市政への反映に努めます。令和4年度は3,007通(4,055項目)の提案が寄せられ、そのうち951項目を反映しました。(令和5年7月1日現在)



主な反映事例

▶) 住民票や戸籍謄本などの手数料をクレジットカードなどで支払うことはできないでしょうか。

→令和4年12月1日から、各区役所、支所、市民の窓口で住民票の写しや戸籍謄本の手数料の支払にクレジットカード、電子マネー等のキャッシュレス決済を導入しました。

▶) まだ使える家具等を粗大ごみとして捨てる前に有効活用してほしいです。

→本市では「株式会社ジモティー」と連携して市民に家具等を粗大ごみとして排出する前に引き取り手を探して再利用してもらうよう、積極的に呼び掛けました。

提出方法

市役所、各区役所、各支所など市の主な施設や市内各駅に設置された専用の用紙・封筒で提案することができます。また、専用ファクス(☎0120・310448)、市民の声Web (<https://www.shiminokoe.city.saitama.jp/WebSim/>)でも受け付けています。※専用ファクスは市内からの送信に限ります。



詳しくは、広聴課(☎829・1931、☎825・0665)へ。



さいたま国際芸術祭2023

会期 10月7日(出)~12月10日(日) テーマ わたしたち メイン会場 旧市民会館おみや
その他会場 レイボックホール RaiBoC Hall、氷川の杜ひろば(大宮図書館)、大宮盆栽美術館、漫画会館、
岩槻人形博物館、鉄道博物館、県立近代美術館、うらわ美術館、市文化センター ほか市内各所

メイン会場・大ホール公演予約 9月7日(木)から受付開始!

メイン会場の大ホールでは、芸術祭オープニングを飾るテリー・ライリーコンサートや倉田翠の新作公演など、連日さまざまなイベントを開催します。公演内容や予約方法など詳しくは、公式WEBサイト又は、市報9月号とあわせて配布しているさいたま国際芸術祭2023のチラシ4ページをご覧ください。



▲「横尾忠則×テリー・ライリーライブパフォーマンス」
(豊島横尾館/2022) Photo:IKEDA Masahiro

イベント情報 市民PRイベント

日時 ①9月9日(出)・10日(日) 13時~18時 ※10日は10時からです。
②9月23日(祝) 12時~21時
会場 ①イオンモール与野 ローズコート周辺(中央区本町西)
②伊勢丹 浦和店 屋上 デパそらURAWA(浦和駅西口)
内容 ワークショップ、市民団体によるパフォーマンス、
前売チケット即売会&抽選会 など
※19ページでも、関連イベントを紹介しています。

▶メイン会場の前売チケットを販売しています

入館料 1DAYチケット 一般 1,500円
さいたま市民 1,000円
フリーパス 一般 4,000円
さいたま市民 2,500円

販売期間 10月6日(金)まで

※10月7日(出)以降は、当日チケットを別料金で販売します。
なお、高校生以下の方、障害者手帳をお持ちの方及び付き添いの方(1人まで)は無料です。

▶さいたま国際芸術祭と一緒に作る市民サポーターを募集します!

内容 サポーターとの交流やアーティストへの協力など

※参加には、事前にボランティアシティさいたまWEB
(<https://volunteercity-saitama.jp/triennale/>)でサポーター登録が必要です。

▶アーティストやチケット、イベント情報などをSNS、公式WEBサイト(<https://artsaitama.jp/>)でお知らせします

アカウント名
@artsaitama



▲Facebook



▲Instagram



▲Twitter

詳しくは、さいたま国際芸術祭実行委員会事務局(☎767・5411、FAX 767・5351)へ。

絆をつなぐ

防災アプリ、マイ・タイムラインを活用しよう

昨今、記録的な猛暑、集中豪雨、大型台風などの自然災害が多発するなど、気候変動の影響が身近に迫っています。本市でも令和元年東日本台風(台風第19号)では記録的な大雨により、荒川のはん濫が目前に迫るなど危機的な状況となりました。

洪水やはん濫を防ぐためには、まち全体で水害対策を行う「流域治水」という考え方が大切です。国では荒川に第二・第三調節池を整備中で、本市でも、公園の地下や学校などに調整池や流域貯留浸透施設を整備し、対策に努めています。

また、防災情報をまとめた「さいたま市防災アプリ」では、さまざまな防災情報や避難情報を受け取ることができるほか、風水害発生時にとるべき防災行動を整理した「マイ・タイムライン」を簡単に作成することができます。これから台風などが多く発生する季節になりますので、防災対策を日頃から準備しましょう。



さいたま市長 清水 勇人

高齢者が **いきいき** 暮らすまちをめざして

目指そう、いきいき100歳!

介護予防に取り組もう!

✓ 定期的な人との交流が大切です

趣味の会やボランティアに参加する、家族や友人と電話や手紙などで連絡を取るなど自分に合った方法を見つけましょう。



✓ 食事はバランスよく食べましょう

特にタンパク質を意識して取りましょう。牛乳・ヨーグルト・豆腐・納豆・肉や魚の缶詰など、手軽にとれる食材を上手に取り入れましょう。



✓ 適度な運動をしましょう

筋力の低下を防ぐことで転倒・骨折で寝たきりになるリスクを軽減します。



社会参加の機会が減ったり、夏の暑さで食欲が減ったりすることで、フレイル(健康障害を起こしやすい状態)を進行させるきっかけになります。フレイルを予防し、いきいきとした100歳を目指しませんか。

地域で「いきいき百歳体操」を始めませんか

「いきいき百歳体操」は、おもりをつけて行う筋力トレーニングです。この体操を行う市内のさまざまなグループの活動をサポートしています。



高齢者の 元気と長生きを 応援しています

健康づくり・生きがいづくり

● 長寿応援ポイント

市内在住で、65歳以上の方が、事業に登録された団体で健康づくりなどの活動をした場合にポイントが貯まります。ポイントが一定以上貯まると、奨励金と交換できます。

● いきいきボランティアポイント

市内在住で、60歳以上の方が、登録している高齢者施設や児童施設などでボランティア活動をした場合に、ポイントが貯まります。貯まったポイントは、奨励金や「シルバー元気応援券※」と交換、又は福祉団体などに寄付できます。
※応援券取扱店舗で利用できる商品券です。

趣味などを楽しむ

● アクティブチケット

健康福祉センター西楽園や市民保養施設などの公共施設等を無料又は割引料金で利用できるチケットを交付しています。

対象 次のいずれかに該当する方

- ▶ 市内在住の75歳以上
- ▶ 長寿応援ポイントや、いきいきボランティアポイントの交換を行った
- ▶ 65歳以上で、介護予防教室(ますます元気教室、すこやか運動教室等)などに参加した

お得に毎日を楽しむ

● シルバー元気応援ショップ

市内在住で、65歳以上の方が、協賛店でシルバーカードを提示すると、割引などの特典を受けられます。協賛店にはステッカーやポスターが掲示されています。協賛店・特典内容の一覧は、市ホームページでご覧になれます。

※シルバーカードは、65歳になる月に、介護保険被保険者証に同封して郵送しています。



認知症への理解を深めよう

9月21日は
世界アルツハイマーデー

認知症は、誰もが何らかの形で関わる可能性のある身近な病気です。認知症を正しく理解することは、誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくりにもつながります。

認知症サポーターステップアップ講座

地域で活動するために、認知症の種類と特徴・予防、活動事例などを学びます。

日時 10月27日(金) 10時～17時
会場 与野本町コミュニティセンター(中央区本町東)
対象 市内在住又は在勤で、**認知症サポーター養成講座を受講した方**

定員 60人(抽選)
申込書 各区高齢介護課、シニアサポートセンターで配布中
※埼玉精神神経センターのホームページ(<https://saitama-ni.com/>)でダウンロードもできます。

申込期限 9月6日(水)～30日(土)

問合せ いきいき長寿推進課
☎829・1286 FAX829・1981

認知症サポーター養成講座

地域で認知症の方やその家族を手助けする認知症サポーターとして活動するために認知症の知識、対応方法を学びます。

※講座修了者にはオレンジリングなどを配布します。

日時 10月28日(土) 13時30分～15時
会場 与野本町コミュニティセンター(中央区本町東)
対象 市内在住又は在勤の方

定員 200人(先着順)
申込書 各区高齢介護課、シニアサポートセンターで配布中
※埼玉精神神経センターのホームページでも申し込めます。

申込期限 9月6日(水)～30日(土)

問合せ いきいき長寿推進課
☎829・1286 FAX829・1981



8・9ページの内容について詳しくは、各区高齢介護課へ。

新型コロナワクチンの令和5年秋開始接種を実施します

接種会場

● 個別接種実施医療機関

期間 令和5年9月下旬から開始予定(開始日未定)

● 集団接種会場(12歳以上の方が対象)

会場 さいたまスーパーアリーナ(さいたま新都心駅西口)

期間 令和5年10月4日(水)～30日(月)(予定)

費用 無料

使用するワクチン

オミクロン株XBB.1.5対応1価のワクチン

※令和5年8月7日時点の情報をもとに作成しています。なお、対象者などの詳細は、市ホームページをご覧ください。



▲令和5年秋開始接種の詳細

接種の予約・相談など

さいたま市コロナワクチンコールセンター

☎0120・201・178【年中無休、9時～21時】

FAX0120・289・139

※お掛け間違いにご注意ください。

予約WEBサイト

☎<https://saitama-vaccine.com/>



埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口

接種後の副反応などの医学的な相談ができます。

☎0570・033・226【24時間】

接種予約の相談

ワクチン接種予約の相談やお手伝いをしています。

相談会場

- ・各区役所、生涯学習総合センター
- ・公民館の一部(指扇、大砂土、桜木、大砂土東、鈴谷、田島、岸町、文蔵、大古里、岩槻本丸)
- ・図書館の一部(中央、大宮西部、北、春野、与野、桜、北浦和、武蔵浦和、東浦和、岩槻)

受付時間 | 9時～17時(土・日曜日、祝・休日を除く)

※施設によって開庁日などが異なりますので、事前にご確認ください。